

令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

淀川小学校	児童数	43
-------	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	14.54	18.96	31.75	38.46	33.13	9.45	143.46	22.00	48.83
大阪市	15.78	19.09	32.72	38.56	45.05	9.52	147.96	20.45	51.13
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
女子	13.79	19.61	34.79	38.84	31.89	9.49	148.06	15.26	54.22
大阪市	15.64	18.06	37.62	36.76	34.65	9.83	139.56	12.71	52.47
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92

結果の概要

5年生児童は、外遊びが大好きで休み時間には、ドッジボールやバスケットボール、バレーボールなどの遊びを活発に行う姿が見られる。児童質問紙「運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをすることは好き」の項目について、肯定的に回答をする児童の割合は、男子では100%、女子では89.4%と全国や大阪市よりも格段に割合が高い。また、「ふだんの1週間で学校の体育の授業以外で運動やスポーツを合計で1日およそ何分ぐらいしますか。」の問い合わせにても積極的に体を動かす運動や遊びに取り組む児童の割合が多く、特に女子では、運動の時間が全国や大阪市平均よりも大きく上回っている。1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、男子は4.2%と全国や大阪市よりも低いが、女子については、15.8%と全国や大阪市よりも高くなっている。体力の合計点数では、男子は、51.33と、全国や大阪市を下回った。女子は、54.22と全国や大阪市を上回った。男女ともにソフトボール投げが全国や大阪市の結果よりも上回り、さらに女子では、上体起こし、反復横跳び、立ち幅跳びの調査で全国や大阪市を上回る結果となつた。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

児童は、運動の楽しさを味わえるような体育的行事にも積極的に取り組むとともに、休憩時間も運動場で活発に遊ぶ姿が見られる。本校では、児童がより運動に親しむことができるよう今年度より「淀川ボールパーク」を設立し、運動場にサッカーゴールやバスケットゴールを設置して休憩時間にサッカーやバスケットボールができるようにした。その結果、より多くの児童が運動場での外遊びを楽しむようになっている。また、毎年11月には、なわとび集会を行い、児童が目標をもって活動できるように取り組んでいる。集会では、短縄を使って前振り跳びや交差跳びなどのさまざまな技の習得や音楽に合わせて跳ぶリズム縄跳びも行った。各学年の児童の達成目標を掲げ、クリアした児童を賞賛する「なわとびチャレンジ」を設定することで、目標に向かって意欲的に取り組むことができた。また、冬にはかけ足集会の取り組みを行った。さらに、学校全体で姿勢体操や体幹を高めるトレーニングの取り組みも進めており、基本的な生活習慣についても全校で取り組む強調週間や家庭との連携を行ってきた。今後も継続して取り組みを進めていき、ホームページや学校だよりで発信していく。

